

向こう3か月の天候の見通し 11月～1月

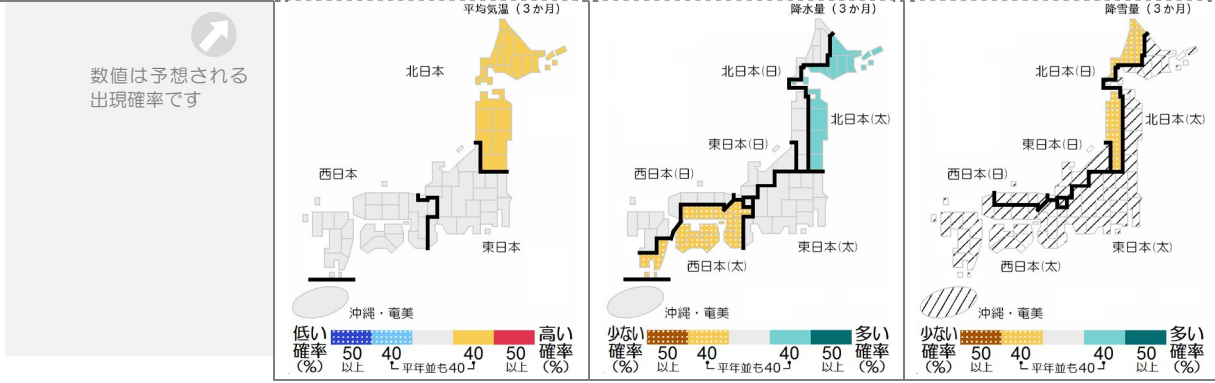
予報のポイント

- 北日本では、低気圧の影響を受けやすい一方、寒気の影響は小さい見込みです。このため、向こう3か月の気温は平年並か高く、日本海側の降雪量は平年並か少ないでしょう。また、太平洋側では、降水量が平年並か多い見込みです。
- 西日本では、11月は高気圧に覆われやすく、その後は寒気の影響を受けやすく、太平洋側の向こう3か月の降水量は平年並か少ない見込みです。西日本日本海側では向こう3か月の降水量はほぼ平年並ですが、12, 1月の降水量は平年並か多いでしょう。

この時期の天候に影響の大きい北極振動の予想は難しく、現時点では考慮できていませんので、予報には不確実性があります。常に最新の1か月予報等をご覧ください。


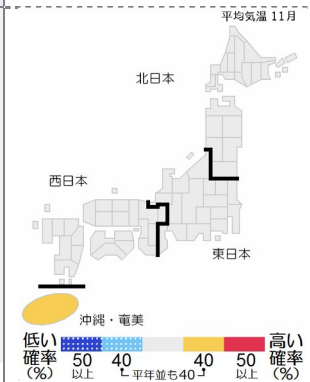
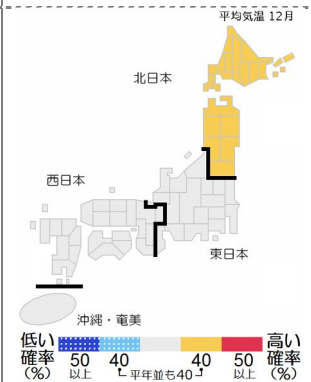
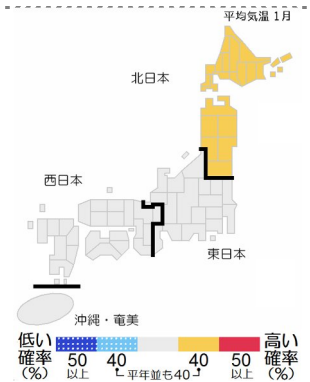
3か月の平均気温・降水量・降雪量


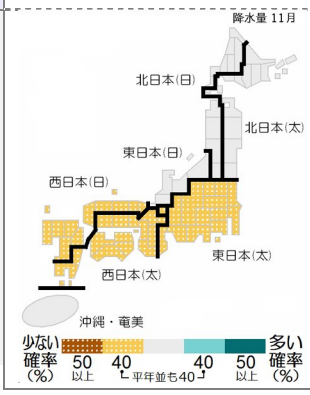
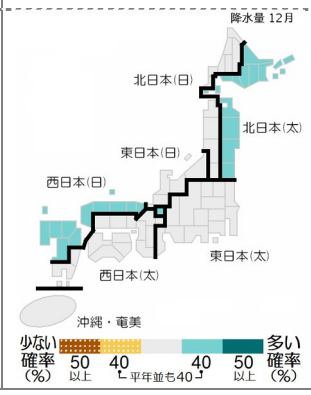
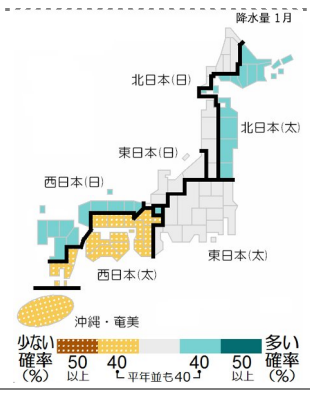
		平均気温（3か月）	降水量（3か月）	降雪量（3か月）
北日本	日本海側	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側		少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	予報しません
東日本	日本海側	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み	予報しません
	太平洋側		少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並の見込み	予報しません
西日本	日本海側	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み	予報しません
	太平洋側		少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み	予報しません
沖縄・奄美		低 30 並 30 高 40% ほぼ平年並の見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並の見込み	予報しません



季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量

		平均気温 11月	平均気温 12月	平均気温 1月
北日本		低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み
東日本		低 30 並 30 高 40% ほぼ平年並の見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み
西日本		低 30 並 30 高 40% ほぼ平年並の見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み
沖縄・奄美		低 20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み
 数値は予想される出現確率です				

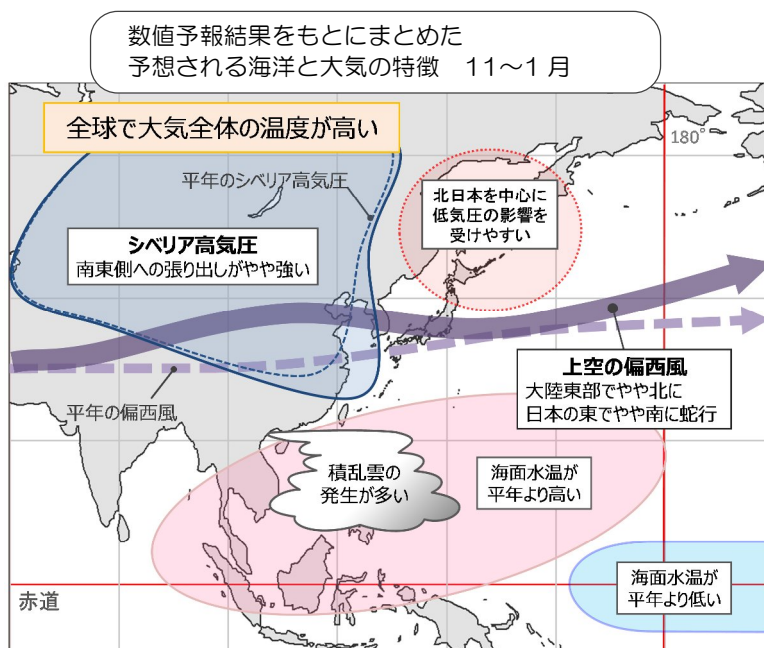
		降水量 11月	降水量 12月	降水量 1月
北日本	日本海側	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み
東日本	日本海側	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み
沖縄・奄美		少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み
 数値は予想される出現確率です				

月別の天候

<p>11月</p>	<ul style="list-style-type: none"> 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、期間の後半は平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
<p>12月</p>	<ul style="list-style-type: none"> 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、寒気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
<p>1月</p>	<ul style="list-style-type: none"> 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本では、寒気の影響を受けやすく、日本海側では平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。太平洋側では平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

予想される海洋と大気の特徴

- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- 海面水温は、太平洋赤道域の中部から東部では低い見込みです。一方、フィリピン付近を中心に北西太平洋の熱帯域では海面水温が高い見込みで、積乱雲の発生が多いでしょう。
- フィリピン付近を中心に積乱雲の発生が多いため、上空の偏西風は大陸東部でやや北に、日本の東でやや南に蛇行するとともに、北日本付近は気圧の谷となりやすいでしょう。シベリア高気圧はやや南東側で強まりやすく、東日本以西には寒気がやや流れ込みやすい見込みです。一方、北日本では、低気圧の影響を受けやすく、寒気の影響は小さいでしょう。



参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 11月	平均気温 12月	平均気温 1月
北日本	平年差：-0.2～+0.4℃	平年差：-0.4～+0.5℃	平年差：-0.1～+0.4℃	平年差：-0.7～+0.9℃
東日本	平年差：0.0～+0.5℃	平年差：-0.3～+0.6℃	平年差：+0.1～+0.6℃	平年差：-0.1～+0.2℃
西日本	平年差：0.0～+0.5℃	平年差：-0.3～+0.5℃	平年差：-0.1～+0.4℃	平年差：-0.1～+0.3℃
沖縄・奄美	平年差：-0.1～+0.3℃	平年差：-0.5～+0.4℃	平年差：-0.4～+0.3℃	平年差：-0.3～+0.4℃

		降水量 3か月	降水量 11月	降水量 12月	降水量 1月	降雪量 3か月
北日本	日本海側	平年比：96～105%	平年比：91～105%	平年比：96～107%	平年比：97～108%	平年比：92～108%
	太平洋側	平年比：86～109%	平年比：77～116%	平年比：73～107%	平年比：77～108%	—
東日本	日本海側	平年比：94～104%	平年比：93～106%	平年比：86～107%	平年比：91～106%	—
	太平洋側	平年比：76～124%	平年比：61～110%	平年比：62～126%	平年比：60～104%	—
西日本	日本海側	平年比：90～106%	平年比：82～114%	平年比：83～117%	平年比：81～105%	—
	太平洋側	平年比：87～112%	平年比：69～112%	平年比：66～124%	平年比：69～118%	—
沖縄・奄美		平年比：84～105%	平年比：78～117%	平年比：72～111%	平年比：80～111%	—

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981～2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11～20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	11月		12月		1月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	11.7日	13.9日	11.2日	15.4日	11.6日	18.1日
仙台	18.0日	6.2日	18.6日	4.7日	19.7日	5.3日
新潟	9.7日	18.0日	6.2日	21.7日	5.3日	21.5日
東京	17.4日	6.8日	22.5日	4.2日	22.9日	4.5日
名古屋	19.5日	6.2日	21.5日	5.5日	21.4日	5.3日
大阪	18.3日	6.2日	19.4日	5.5日	18.3日	5.6日
広島	18.4日	6.1日	19.5日	4.9日	18.1日	5.7日
高松	17.7日	6.6日	19.0日	6.2日	18.6日	6.5日
福岡	15.9日	8.3日	13.5日	8.5日	11.2日	9.1日
鹿児島	17.6日	7.3日	18.1日	7.7日	15.2日	8.9日
那覇	14.8日	8.5日	13.5日	8.1日	10.3日	10.5日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の4.0%以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
（20：40：40）	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
（40：30：30）（30：40：30）（30：30：40）	ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み

寒候期予報の見直しについて

新しい予測資料をふまえ寒候期の天候について検討しましたが、9月25日に発表した寒候期予報の内容に変更はありません。